

# 地域活性化の拠点整備に関するアンケート結果 報告書

平成 30 年 7 月

瑞 浪 市

# 目 次

1 アンケート調査の実施.....	1
1.1 実施概要.....	1
1.2 アンケート調査の概要 .....	2
2 地域活性化の拠点整備に関するアンケート結果 .....	3
2.1 回答者ご自身について .....	3
1) 性別 .....	3
2) 年齢.....	3
3) 職業.....	4
4) 居住地 .....	4
5) 居住歴 .....	5
2.2 釜戸町・大湫町の現状について .....	6
1) 住みやすさ .....	6
2) 住みやすい地区となるための条件.....	8
2.3 地域活性化の拠点について.....	10
1) 地域活性化拠点に必要と思われる施設・機能 .....	10
(1) 地域住民のための視点.....	11
(2) 道路利用者のための視点.....	13
2) 施設の利用頻度.....	15
2.4 地域活性化の拠点との関わり方について .....	16
1) 地域活性化の拠点運営への関与.....	16
2) 地域活性化の拠点運営への具体的な関わり方 .....	18
3 アンケート票 .....	20

## 1 アンケート調査の実施

釜戸地区におけるまちの現状や課題から、道の駅における導入機能を検討するにあたり、市民及び釜戸・大湫地区の地元住民、周辺自治体在住者を対象にアンケート調査を実施した。

アンケートの実施概要を以下に示す。

### 1.1 実施概要

以下の3つのアンケートを実施。

アンケート調査	市民アンケート (瑞浪市市民生活の現状 についてのアンケート)	釜戸・大湫地区住民 アンケート	近隣県在住者 アンケート
調査目的	地域まちづくり拠点(道の駅)の整備について、①生活の拠点として必要な機能、②観光の拠点として必要な機能について、市民意向を把握することを目的として実施。	地域活性化の拠点のあり方について、計画地周辺の釜戸及び大湫地区住民の意向を把握することを目的として実施。	地域活性化の拠点として、道路利用者ニーズを把握するため、潜在的観光客の視点から、本市の道の駅に望ましい導入機能を把握することを目的として実施。
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域:全市域</li> <li>・対象:市内に居住する20歳以上の市民、1000人</li> <li>・抽出方法:住民基本台帳による無作為抽出</li> <li>・調査方法:総合計画の現状値や目標値を把握する市民生活の現状についてのアンケートに、追加設問を行うことで実施。(郵送によるアンケート調査)</li> <li>・調査期間:4月中</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域:釜戸地区・大湫地区</li> <li>・対象:20代~70代以上の各世代100人の合計600人</li> <li>・抽出方法:住民基本台帳による無作為抽出</li> <li>・調査方法:郵送によるアンケート調査</li> <li>・調査期間:5月中</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域:長野県、岐阜県、愛知県</li> <li>・対象:上記地域に居住する18歳以上の方を対象に、各県300人ずつ、瑞浪市への来訪経験がある方150件、ない方150件、全900件を回収目標</li> <li>・調査方法:インターネット(WEB)によるアンケート調査</li> <li>・調査期間:8月中</li> </ul>

## 1.2 アンケート調査の概要

下記を対象に、釜戸・大湫地区住民アンケートを実施した。

対象	実施期間	実施方法	配布数 有効回答数 回収率
釜戸および大湫にお住まいの20代～70代以上の方から、各年代100人を無作為に抽出	2018年 5月16日（水） ～6月1日（金）	郵送発送、郵送回収	配布数：600票 有効回答数：233票 回収率：38.8%

## ■留意事項■

- ※1 母数（n）は、有効回答数を基本とし、条件付設問では、その条件に従う。
- ※2 無回答には、無効回答（選択数超過等）を含む。
- ※3 構成比の合計は、四捨五入している関係で100%とならないことがある。
- ※4 複数選択式の設問の構成比は、母数に占める割合を示している。

## 2 地域活性化の拠点整備に関するアンケート結果

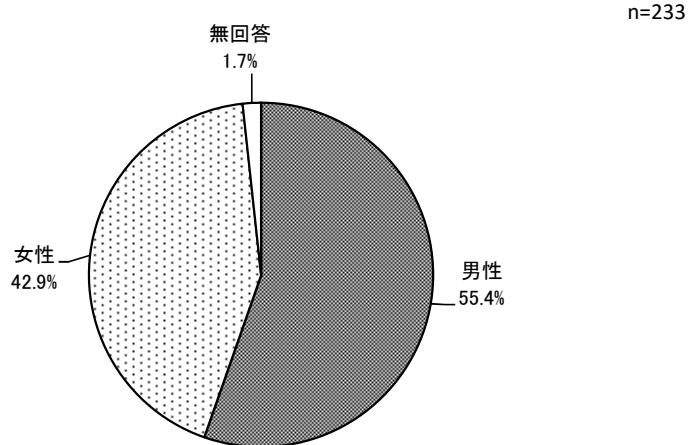
### 2.1 回答者ご自身について

#### 1) 性別

①あなたの性別は？

1. 男性      2. 女性

回答者の性別は「男性」55.4%、「女性」42.9%であった。

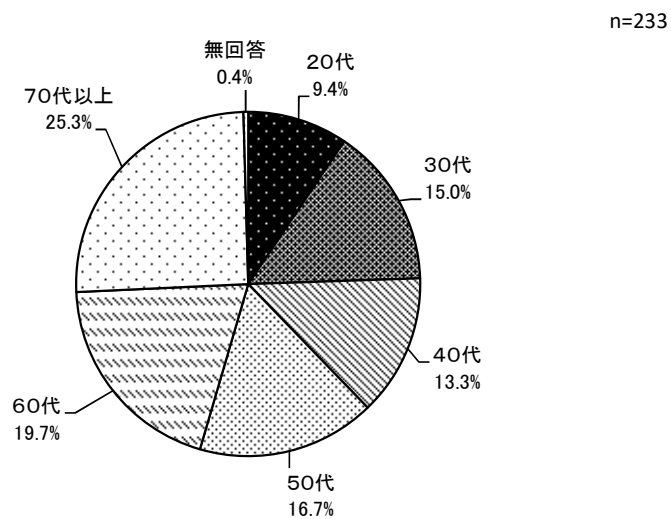


#### 2) 年齢

②あなたの年齢は？

1. 20代    2. 30代    3. 40代    4. 50代    5. 60代    6. 70代以上

回答者の年齢の割合は「70代以上」が最も多く25.3%、次いで「60代」が19.7%、「50代」が16.7%であった。

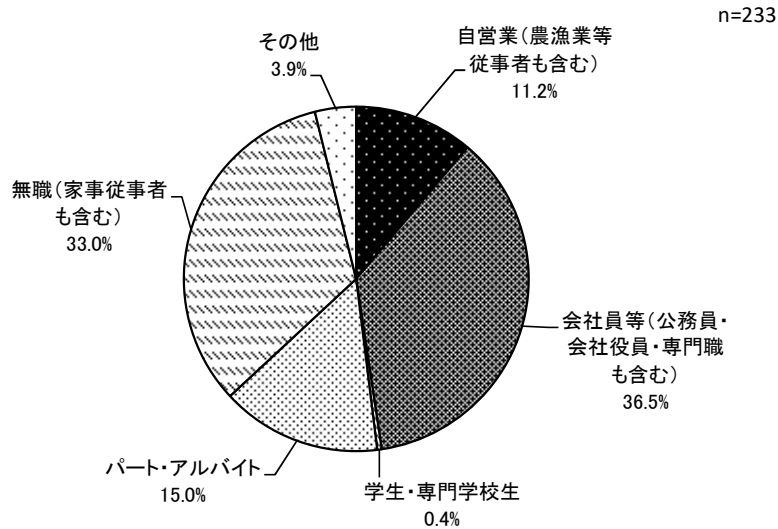


3) 職業

③あなたの職業は？

1. 自営業（農漁業等従事者も含む） 2. 会社員等（公務員・会社役員・専門職も含む）  
 3. 学生・専門学校生 4. パート・アルバイト  
 5. 無職（家事従事者も含む） 6. その他（ ）

回答者の職業は「会社員等（公務員・会社役員・専門職も含む）」の割合が 36.5%で最も高く、次いで、「無職（家事従事者も含む）」が 33.0%、「パート・アルバイト」が 15.0%であった。

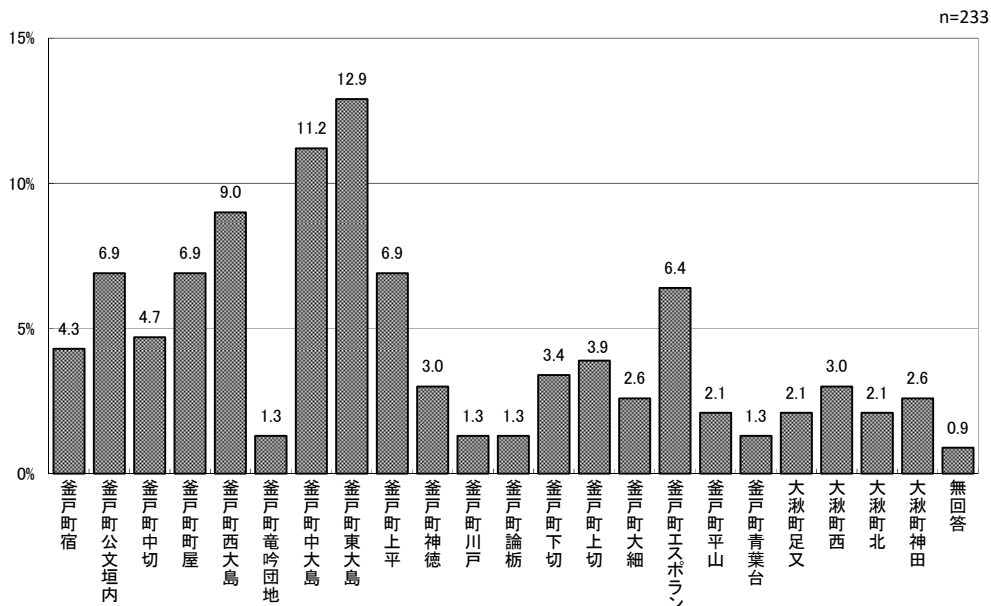


4) 居住地

④おすまいの居住地区は？

- 釜戸町 1. 宿 2. 公文垣内 3. 中切 4. 町屋 5. 西大島 6. 竜吟団地  
 7. 中大島 8. 東大島 9. 上平 10. 神徳 11. 川戸 12. 論栃  
 13. 下切 14. 上切 15. 大細 16. エスポラン 17. 平山  
 大湫町 18. 足又 19. 西 20. 北 21. 神田

居住地区をお聞きしたところ、「釜戸町東大島」の割合が 12.9%と最も高く、次いで「釜戸町中大島」が 11.2%、「釜戸町西大島」が 9.0%であった。

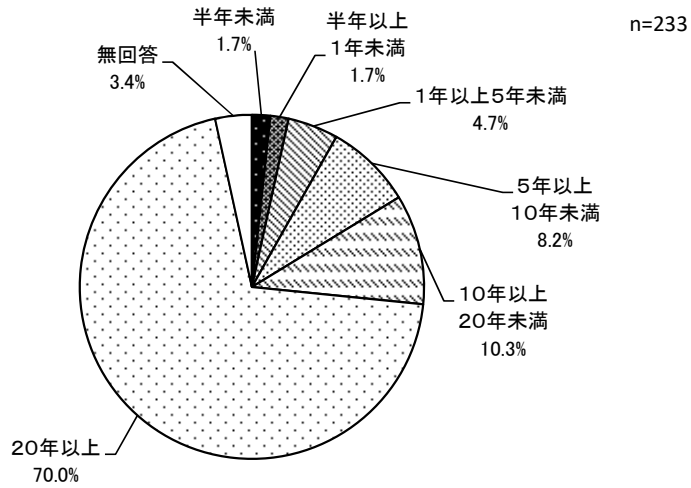


## 5) 居住歴

⑤あなたは④でお答えの地区に住んで、通算何年になりますか？

1. 半年未満                      2. 半年以上1年未満                      3. 1年以上5年未満  
4. 5年以上10年未満                      5. 10年以上20年未満                      6. 20年以上

居住年数では、通算で「20年以上」住んでいると回答した人の割合が70.0%と最も高く、7割を占めている。



## 2.2 釜戸町・大湫町の現状について

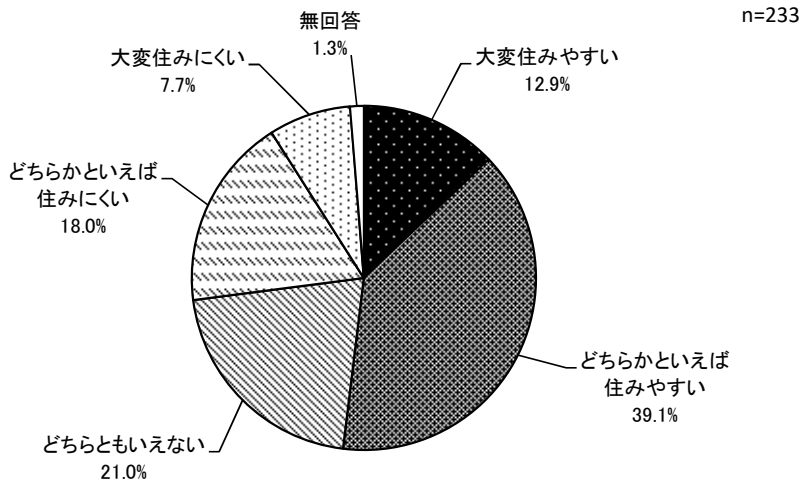
### 1) 住みやすさ

①総合的にみて、現在あなたがお住まいの地区は住みやすいところだと感じますか。

1. 大変住みやすい    2. どちらかといえば住みやすい    3. どちらともいえない  
4. どちらかといえば住みにくい    5. 大変住みにくい (理由: )

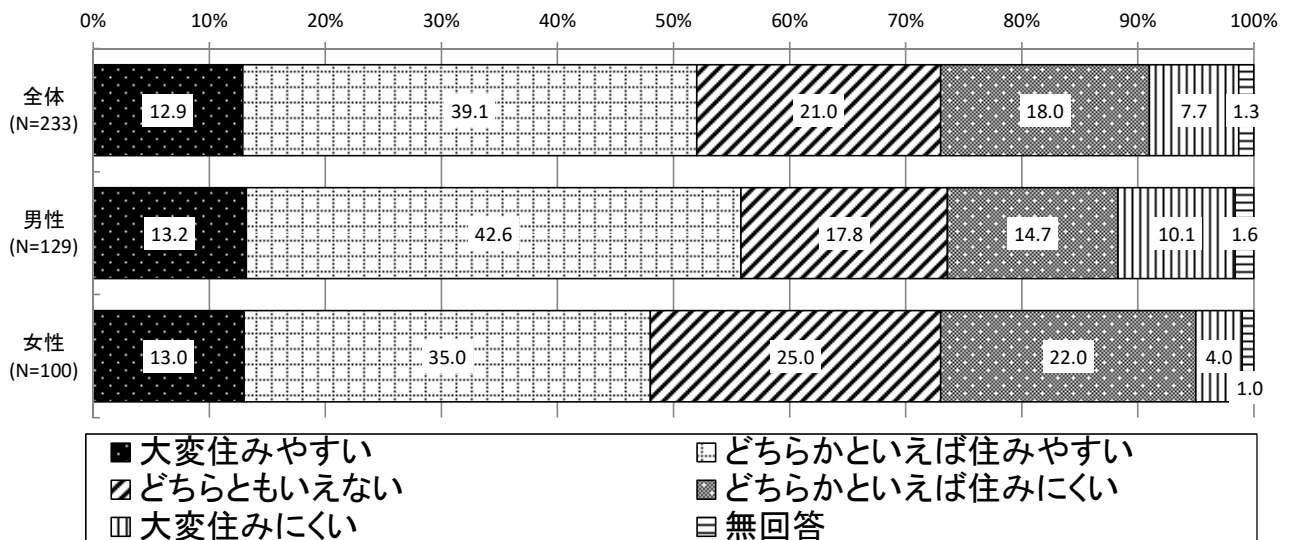
「どちらかといえば住みやすい」と回答した人の割合が 39.1%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 21.0%、「どちらかといえば住みにくい」が 18.0%であった。

「大変住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせると 52.0%の人が「住みやすい」との結果になった。



### 《性別》

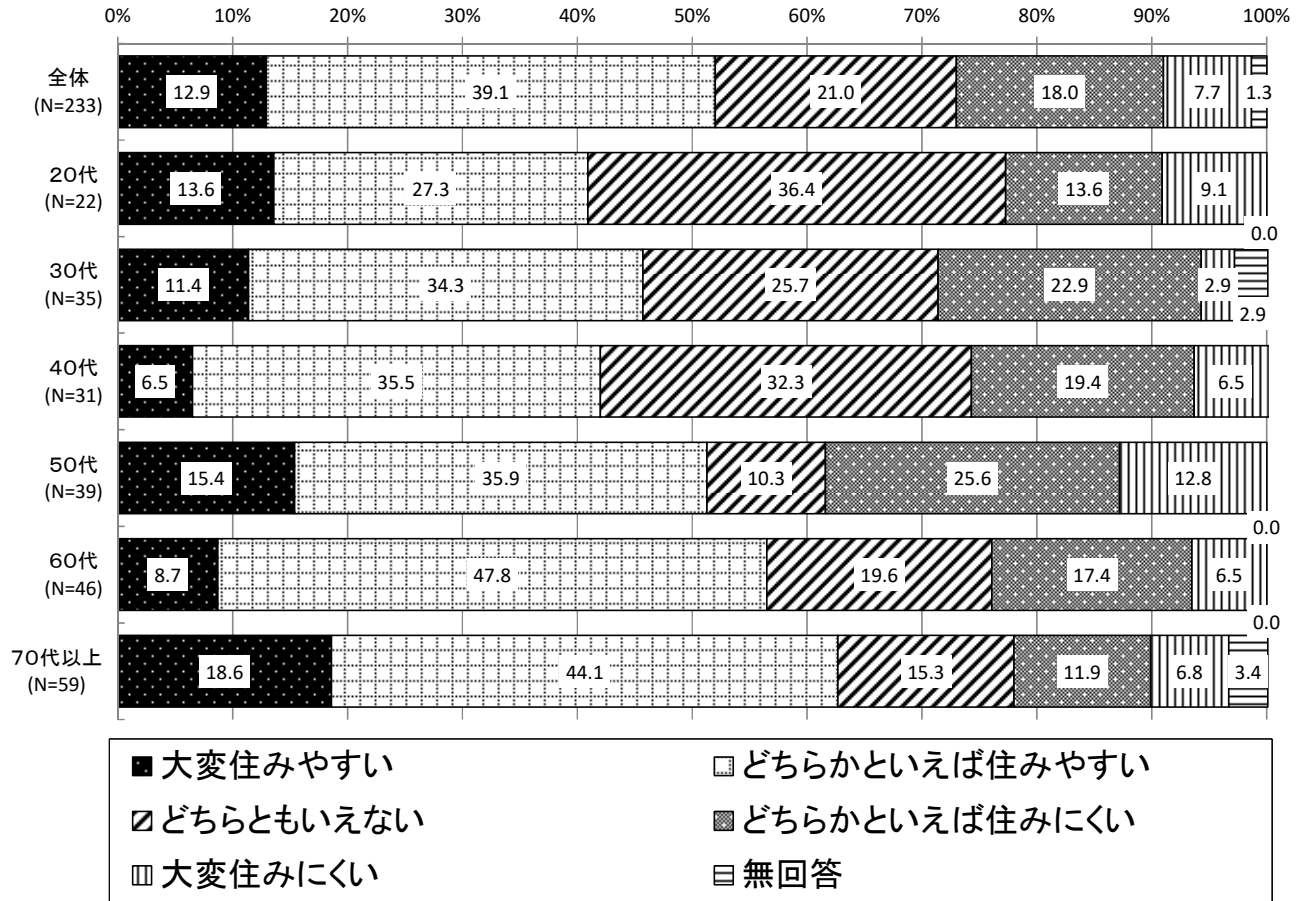
・性別では、男性と比べると女性のほうが住みにくいと感じている傾向が伺える。





「年代別」

- ・50代以上では、「大変住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせると半数以上が住みやすいと感じているが、40代以下では、住みやすいと感じている人は半数以下となり、「どちらともいえない」の割合が高くなっている。
- ・50代では「どちらかといえば住みにくい」と感じている人が1/4以上となっている。

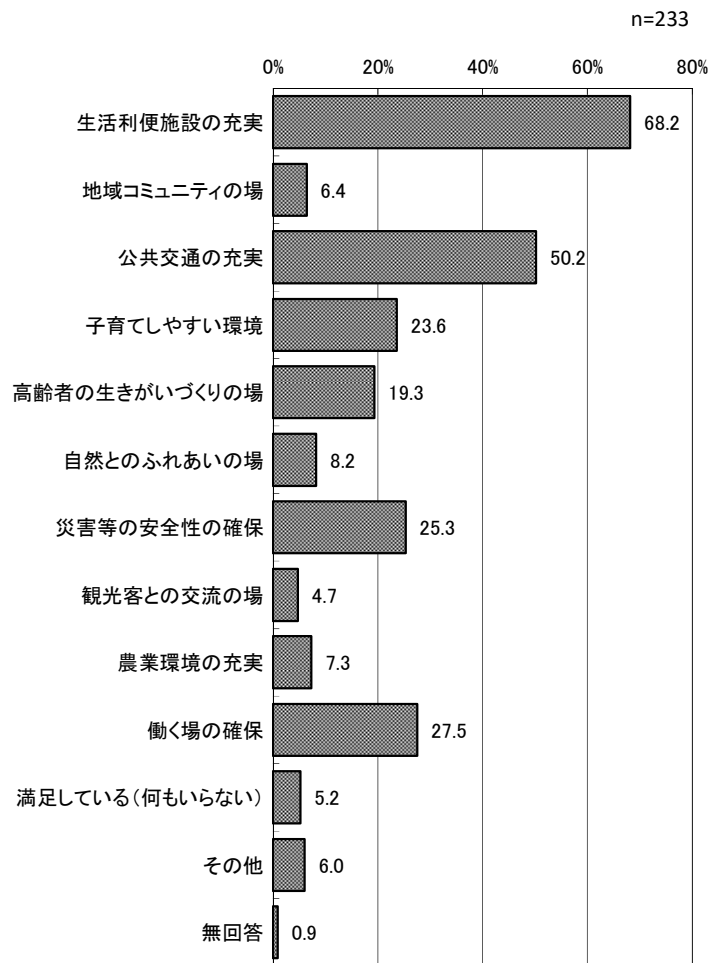


2) 住みやすい地区となるための条件

②現在お住まいの地区が、より住みやすい地区となるために必要なものは何ですか。

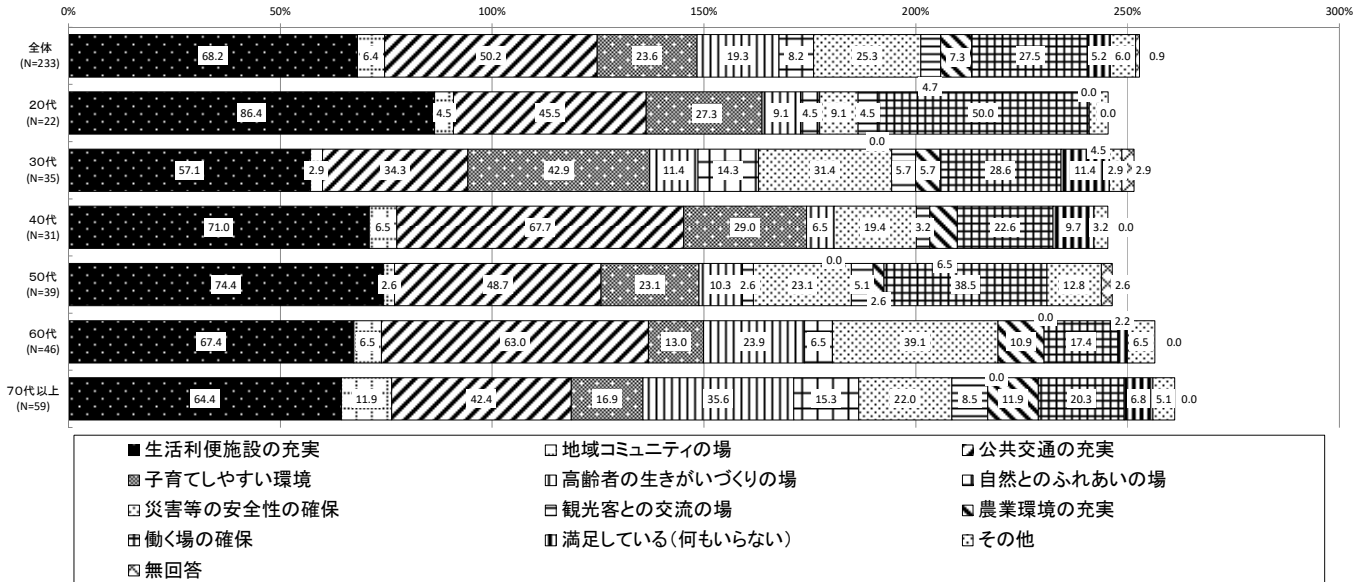
- |               |                    |               |
|---------------|--------------------|---------------|
| 1. 生活利便施設の充実  | 2. 地域コミュニティの場      | 3. 公共交通の充実    |
| 4. 子育てしやすい環境  | 5. 高齢者の生きがいつくりの場   | 6. 自然とのふれあいの場 |
| 7. 災害等の安全性の確保 | 8. 観光客との交流の場       | 9. 農業環境の充実    |
| 10. 働く場の確保    | 11. 満足している(何もいらない) | 12. その他( )    |

「生活利便施設の充実」の割合が68.2%と最も高く、次いで「公共交通の充実」が50.2%であり、この2項目が半数以上となっている。



「年代別」

- ・ いずれの年代においても、「生活利便施設の充実」が最も多くなっており、特に20代で多くなっている。
- ・ 次いで、20代では「働く場の確保」が、30代では「子育てしやすい環境」が続くが、他の年代では「公共交通の充実」が続いている。



## 2.3 地域活性化の拠点について

## 1) 地域活性化拠点に必要と思われる施設・機能

①地域活性化の拠点について、次の2つの視点（A、B）から、あなたが必要だと思う施設・機能（取組み）を、それぞれ下記の選択肢から3つまで選んで解答欄に番号を記入してください。なお、AとBで同じ番号を選ぶことも可能です。

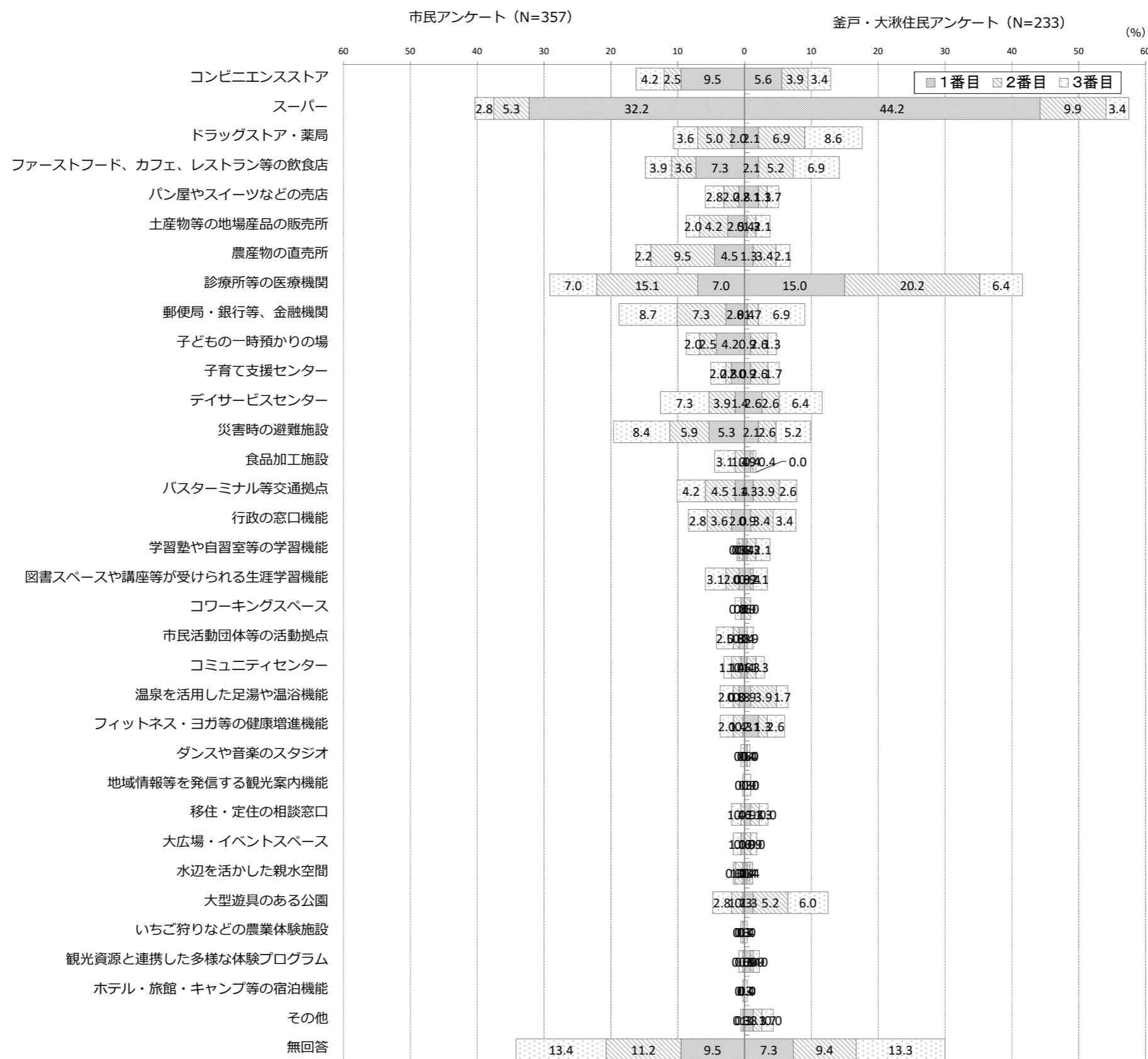
視点	必要な施設・機能(取組み)		
	1番目	2番目	3番目
A: 地域住民のための視点 ⇒			
B: 道路利用者のための視点 ⇒			

## 【選択肢】

1. コンビニエンスストア	2. スーパー	3. ドラッグストア・薬局
4. ファーストフード、カフェ、レストラン等の飲食店	5. パン屋やスイーツなどの売店	6. 土産物等の地場産品の販売所
7. 農産物の直売所	8. 診療所等の医療機関	9. 郵便局・銀行等、金融機関
10. 子どもの一時預かりの場	11. 子育て支援センター	12. デイサービスセンター
13. 災害時の避難施設	14. 食品加工施設	15. バスターミナル等交通拠点
16. 行政の窓口機能	17. 学習塾や自習室等の学習機能	18. 図書スペースや講座等が受けられる生涯学習機能
19. コワーキングスペース	20. 市民活動団体等の活動拠点	21. コミュニティセンター
22. 温泉を活用した足湯や温浴機能	23. フィットネス・ヨガ等の健康増進機能	24. ダンスや音楽のスタジオ
25. 地域情報等を発信する観光案内機能	26. 移住・定住の相談窓口	27. 大広場・イベントスペース
28. 水辺を活かした親水空間	29. 大型遊具のある公園	30. いちご狩りなどの農業体験施設
31. 観光資源と連携した多様な体験プログラム	32. ホテル・旅館・キャンプ等の宿泊機能	33. その他 ( )

(1) 地域住民のための視点

「釜戸・大湫住民アンケート」においても「市民アンケート」においても「スーパー」を1番に選んだ回答者が最も多く、「診療所等の医療機関」を2番に選んだ回答者が最も多い。1番目から3番目までの合計で見ても「スーパー」が最も多く、次いで「診療所等の医療機関」となっており、特に釜戸・大湫住民アンケートにおいてその値は大きくなっている。



《年代別（1番目から3番目までの合計）》

- ・いずれの年代においても「スーパー」が最も高い割合となっているが、特に、20代、50代で要望が高い。
- ・20代では「フィットネス・ヨガ等の健康増進機能」及び「大型遊具のある公園」の割合が高く、30代では「大型遊具のある公園」「ドラッグストア・薬局」の割合が高い。
- ・40代及び50代では、「診療所等の医療機関」、「ドラッグストア・薬局」の割合が高く、60代及び70代では、「診療所等の医療機関」、「デイサービスセンター」の割合が高い。

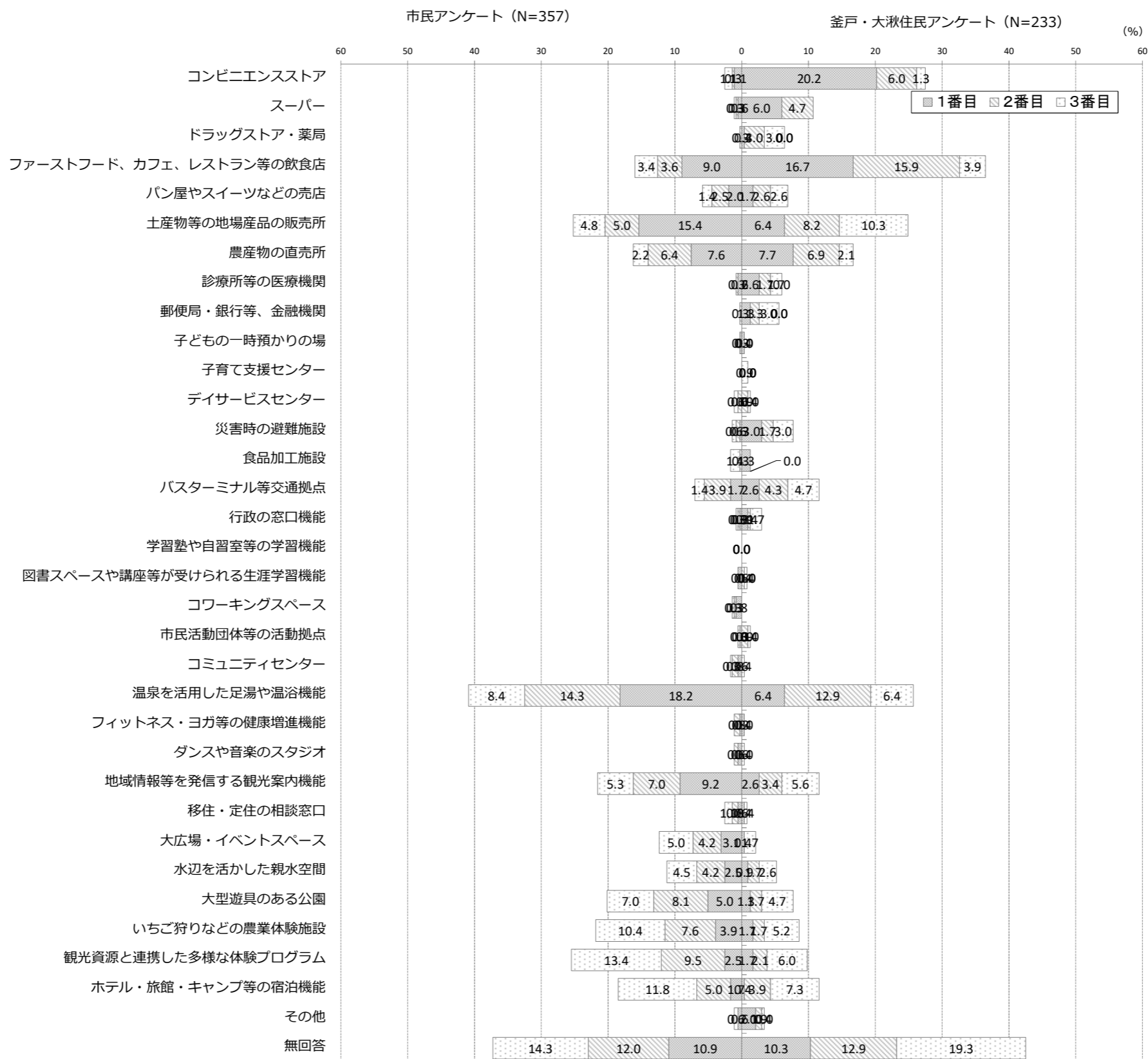
調査数	コンビニエンスストア	スーパー	ドラッグストア・薬局	ファーストフード、カフェ、レストラン等の飲食店	パン屋やスイーツなどの売店	土産物等の地場産品の販売所	農産物の直売所	診療所等の医療機関	郵便局・銀行等、金融機関	子どもの一時預かりの場	子育て支援センター	デイサービスセンター	災害時の避難施設	食品加工施設	バスターミナル等交通拠点	行政の窓口機能	学習塾や自習室等の学習機能	図書スペースや講座等が受けられる生涯学習機能	コワーキングスペース	市民活動団体等の活動拠点	コミュニティセンター	温泉を活用した足湯や温浴機能	フィットネス・ヨガ等の健康増進機能	ダンスや音楽のスタジオ	地域情報等を発信する観光案内機能	移住・定住の相談窓口	大広場・イベントスペース	水辺を活かした親水空間	大型遊具のある公園	いちご狩りなどの農業体験施設	観光資源と連携した多様な体験プログラム	ホテル・旅館・キャンプ等の宿泊機能	その他	無回答	
全体	699	30	134	41	33	12	9	16	97	21	11	12	27	23	4	18	18	9	8	2	3	7	15	14	2	2	8	4	3	29	1	5	1	10	70
	100.0	4.3	19.2	5.9	4.7	1.7	1.3	2.3	13.9	3.0	1.6	1.7	3.9	0.6	2.6	2.6	1.3	1.1	0.3	0.4	1.0	2.1	2.0	0.3	0.3	1.1	0.6	0.4	4.1	0.1	0.7	0.1	1.4	10.0	
20代	66	3	17	1	3	2	1	0	11	1	2	1	0	0	1	2	1	1	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0	4	0	1	0	2	6	
	100.0	4.5	25.8	1.5	4.5	3.0	1.5	0.0	16.7	1.5	3.0	1.5	0.0	0.0	1.5	3.0	1.5	1.5	0.0	0.0	0.0	1.5	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	0.0	1.5	0.0	3.0	9.1	
30代	105	6	18	11	2	4	0	2	8	4	4	2	2	3	0	3	1	0	1	1	1	2	1	0	0	1	0	1	14	0	0	0	3	7	
	100.0	5.7	17.1	10.5	1.9	3.8	0.0	1.9	7.6	3.8	3.8	1.9	1.9	2.9	0.0	2.9	1.0	0.0	1.0	1.0	1.0	1.9	1.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.0	13.3	0.0	0.0	0.0	2.9	6.7	
40代	93	5	18	8	4	1	3	1	9	0	2	1	2	1	2	2	6	2	1	0	0	1	2	0	0	1	1	1	6	0	0	0	1	10	
	100.0	5.4	19.4	8.6	4.3	1.1	3.2	1.1	9.7	0.0	2.2	1.1	2.2	1.1	2.2	2.2	6.5	2.2	1.1	0.0	0.0	1.1	2.2	0.0	0.0	1.1	1.1	1.1	6.5	0.0	0.0	0.0	1.1	10.8	
50代	117	6	28	8	6	2	2	1	17	7	1	3	3	5	0	6	2	0	1	0	0	5	3	1	0	1	1	0	2	0	0	0	2	4	
	100.0	5.1	23.9	6.8	5.1	1.7	1.7	0.9	14.5	6.0	0.9	2.6	2.6	4.3	0.0	5.1	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	2.6	0.9	0.0	0.9	0.9	0.0	1.7	0.0	0.0	0.0	1.7	3.4	
60代	138	5	27	8	9	0	2	3	25	5	2	3	10	4	1	0	6	1	3	0	1	3	1	0	0	1	1	0	0	2	0	0	1	12	
	100.0	3.6	19.6	5.8	6.5	0.0	1.4	2.2	18.1	3.6	1.4	2.2	7.2	2.9	0.7	0.0	4.3	0.7	2.2	0.0	0.7	1.4	2.2	0.7	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	1.4	0.0	0.7	8.7		
70代以上	177	5	26	5	8	2	1	9	27	4	0	2	10	8	1	6	3	0	1	0	1	3	3	1	2	4	1	1	3	1	2	1	1	31	
	100.0	2.8	14.7	2.8	4.5	1.1	0.6	5.1	15.3	2.3	0.0	1.1	5.6	4.5	0.6	3.4	1.7	0.0	0.6	0.6	2.3	1.7	1.7	0.6	1.1	2.3	0.6	1.7	0.6	1.1	0.6	1.1	0.6	17.5	

※網掛け太字が各年代における上位3位（無回答除く）

(2) 道路利用者のための視点

「釜戸・大湫住民アンケート」では、「コンビニエンスストア」を1番に選んだ回答者が多く、次いで「ファーストフード、カフェ、レストラン等の飲食店」となっている。1番目から3番目までの合計では、「ファーストフード、カフェ、レストラン等の飲食店」、「コンビニエンスストア」、「温泉を活用した足湯や温浴機能」と続く。

対して「市民アンケート」では、「温泉を活用した足湯や温浴機能」を1番に選んだ回答者が最も多く、次いで「観光資源と連携した多様な体験プログラム」、「土産物等の地場産品の販売所」となっている。1番目から3番目までの合計では、「温泉を活用した足湯や温浴機能」が最も多く、次いで「観光資源と連携した多様な体験プログラム」、「土産物等の地場産品の販売所」となっている。



≪年代別（1番目から3番目までの合計）≫

- ・「ファーストフード、カフェ、レストラン等の飲食店」は20代、50代、60代、70代以上では最も割合が高かったが、30代では「土産物等の地場産品の販売所」、40代では「コンビニエンスストア」、50代では1位と同割合で「コンビニエンスストア」となっている。
- ・「土産物等の地場産品の販売所」については、30代、50代以上で割合が高く、「温泉を活用した足湯や温浴機能」については、20代～40代までで割合が高くなっている。
- ・70代以上については、「災害時の避難施設」及び「バスターミナル等交通拠点」の割合が高くなっている。

調査数	コンビニエンスストア	スーパー	ドラッグストア・薬局	ファーストフード、カフェ、レストラン等の飲食店	パン屋やスイーツなどの売店	土産物等の地場産品の販売所	農産物の直売所	診療所等の医療機関	郵便局・銀行等、金融機関	子どもの一時預かりの場	子育て支援センター	デイサービスセンター	災害時の避難施設	食品加工施設	バスターミナル等交通拠点	行政の窓口機能	学習塾や自習室等の学習機能	図書スペースや講座等が受けられる生涯学習機能	コワーキングスペース	市民活動団体等の活動拠点	コミュニティセンター	温泉を活用した足湯や温浴機能	フィットネス・ヨガ等の健康増進機能	ダンスや音楽のスタジオ	地域情報等を発信する観光案内機能	移住・定住の相談窓口	大広場・イベントスペース	水辺を活かした親水空間	大型遊具のある公園	いちご狩りなどの農業体験施設	観光資源と連携した多様な体験プログラム	ホテル・旅館・キャンプ等の宿泊機能	その他	無回答	
全体	699	64	25	15	85	16	58	39	14	13	1	2	3	18	3	27	7	0	2	0	3	1	60	1	1	27	2	5	12	18	20	23	27	8	99
20代	100.0	<b>9.2</b>	3.6	2.1	<b>12.2</b>	2.3	8.3	5.6	2.0	1.9	0.1	0.3	0.4	2.6	0.4	3.9	1.0	0.0	0.3	0.0	0.4	0.1	<b>8.6</b>	0.1	0.1	3.9	0.3	0.7	1.7	2.6	2.9	3.3	3.9	1.1	14.2
30代	66	7	3	1	12	2	3	2	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	7	0	0	4	0	0	1	1	3	3	6	1	7	
30代	100.0	<b>10.6</b>	4.5	1.5	<b>18.2</b>	3.0	4.5	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>10.6</b>	0.0	0.0	6.1	0.0	0.0	1.5	1.5	4.5	4.5	9.1	1.5	10.6	
40代	105	9	3	3	12	4	14	6	2	2	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	13	0	0	2	1	1	5	1	3	2	7	2	9	
40代	100.0	8.6	2.9	2.9	<b>11.4</b>	3.8	<b>13.3</b>	5.7	1.9	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>12.4</b>	0.0	0.0	1.9	1.0	1.0	4.8	1.0	2.9	1.9	6.7	1.9	8.6	
50代	93	15	4	3	12	4	6	6	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	11	0	0	3	1	0	1	6	2	3	2	0	10	
50代	100.0	<b>16.1</b>	4.3	3.2	<b>12.9</b>	4.3	6.5	6.5	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	<b>11.8</b>	0.0	0.0	3.2	1.1	0.0	1.1	6.5	2.2	3.2	2.2	0.0	10.8	
60代	117	16	6	3	16	1	13	8	2	4	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	5	0	1	0	2	3	3	3	4	8	
60代	100.0	<b>13.7</b>	5.1	2.6	<b>13.7</b>	0.9	<b>11.1</b>	6.8	1.7	3.4	0.0	0.9	0.0	0.9	0.0	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.4	0.0	0.0	4.3	0.0	0.9	0.0	1.7	2.6	2.6	2.6	3.4	6.8	
70代以上	138	12	7	2	14	2	9	7	5	4	0	1	2	4	2	4	2	2	0	1	1	8	0	0	6	0	2	3	5	1	6	5	1	20	
70代以上	100.0	<b>8.7</b>	5.1	1.4	<b>10.1</b>	1.4	<b>6.5</b>	5.1	3.6	2.9	0.0	0.7	1.4	2.9	1.4	2.9	1.4	0.0	1.4	0.0	0.7	0.7	5.8	0.0	0.0	4.3	0.0	1.4	2.2	3.6	0.7	4.3	3.6	0.7	14.5
70代以上	177	4	2	3	19	2	13	10	3	3	1	0	1	11	1	11	4	0	0	2	0	9	1	1	7	0	1	2	3	8	6	4	0	45	
70代以上	100.0	2.3	1.1	1.7	<b>10.7</b>	1.1	<b>7.3</b>	5.6	1.7	1.7	0.6	0.0	0.6	<b>6.2</b>	0.6	<b>6.2</b>	2.3	0.0	0.0	1.1	0.0	5.1	0.6	0.6	4.0	0.0	0.6	1.1	1.7	4.5	3.4	2.3	0.0	25.4	

※網掛け太字が各年代における上位3位（無回答除く）

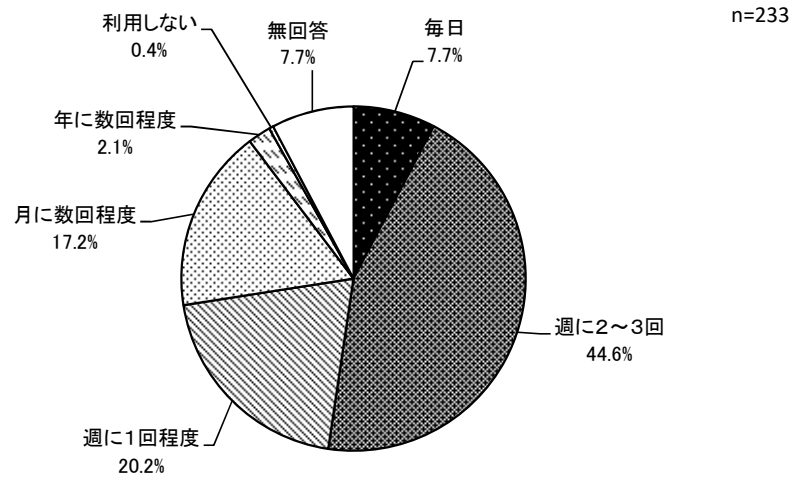


## 2) 施設の利用頻度

②あなたが①でお答えいただいた、地域活性化の拠点が整備された場合、あなたはどの程度利用したいと思いますか。

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 毎日     | 2. 週に2～3回 | 3. 週に1回程度 |
| 4. 月に数回程度 | 5. 年に数回程度 | 6. 利用しない  |

「週に2～3回」の割合が44.6%と最も高く、次いで「週に1回程度」が20.2%、「月に数回程度」が17.2%であった。



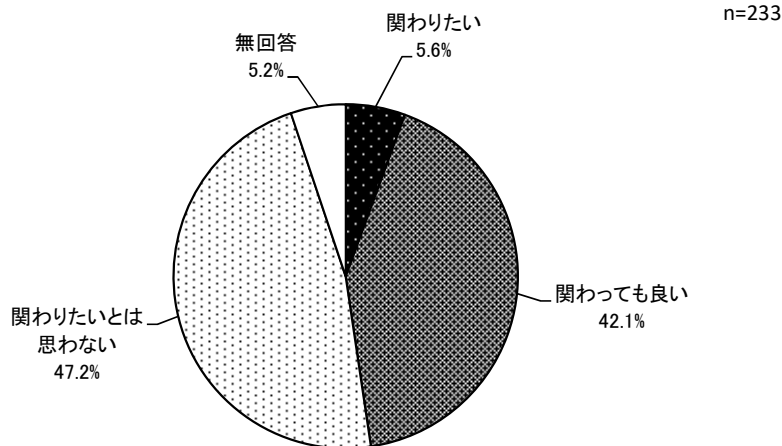
## 2.4 地域活性化の拠点との関わり方について

### 1) 地域活性化の拠点運営への関与

①あなたは、地域活性化の拠点運営（経営、ボランティア等）に関わりたいと思いますか。  
 1. 関わりたい                      2. 関わっても良い                      3. 関わりたいとは思わない

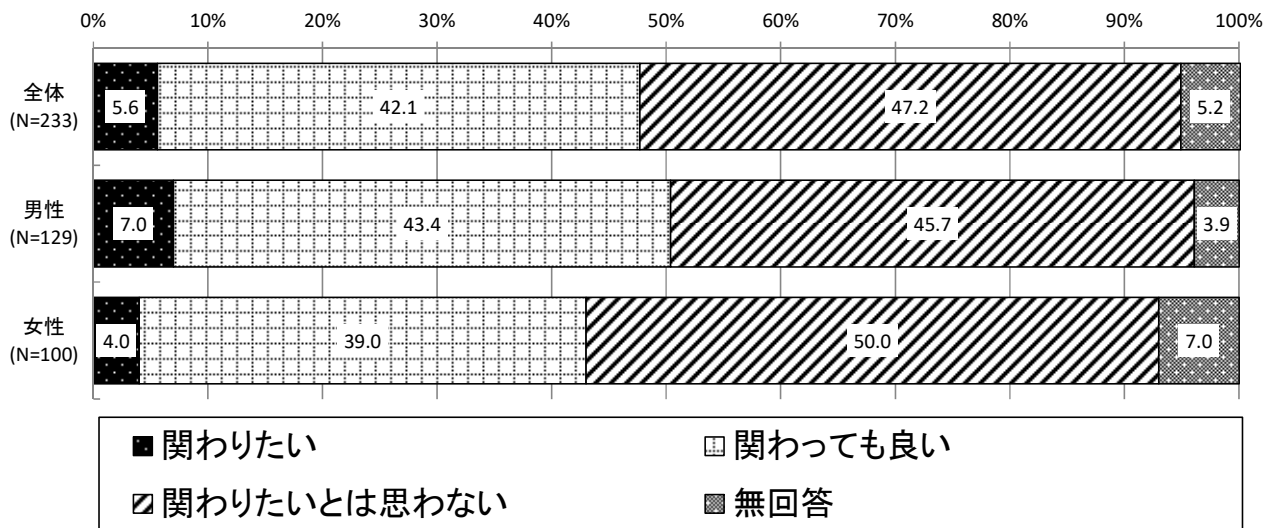
「関わりたいとは思わない」の割合が47.2%で最も高く、次いで「関わっても良い」が42.1%、「関わりたい」が5.6%であった。

「関わりたい」と「関わっても良い」を合わせると47.7%となっており、地域活性化の拠点運営への関わり方については意見が拮抗している。



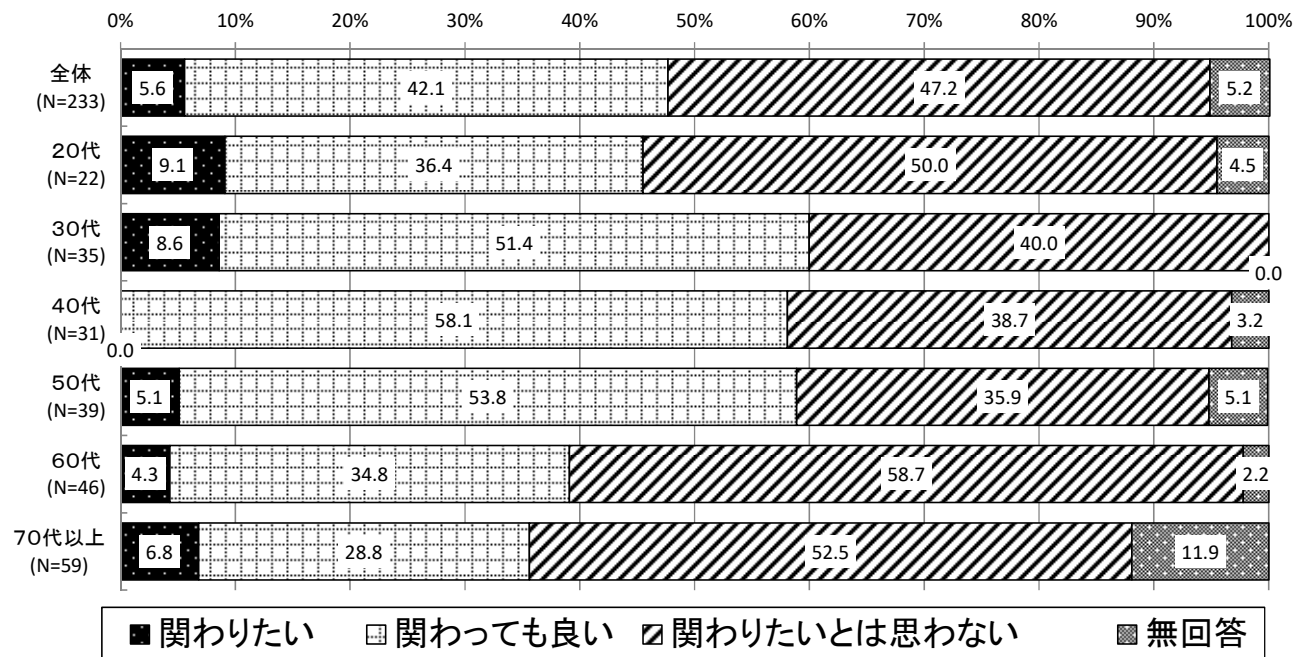
### ≪性別≫

・男性の方が「関わりたい」と「関わっても良い」を合わせた割合が高くなっている。



「年代別」

- ・幅広い年代において「関わりたい」が一定数いることが確認できる。
- ・30代、40代、50代では、「関わりたい」と「関わっても良い」を合わせた割合が半数以上と高くなっている。

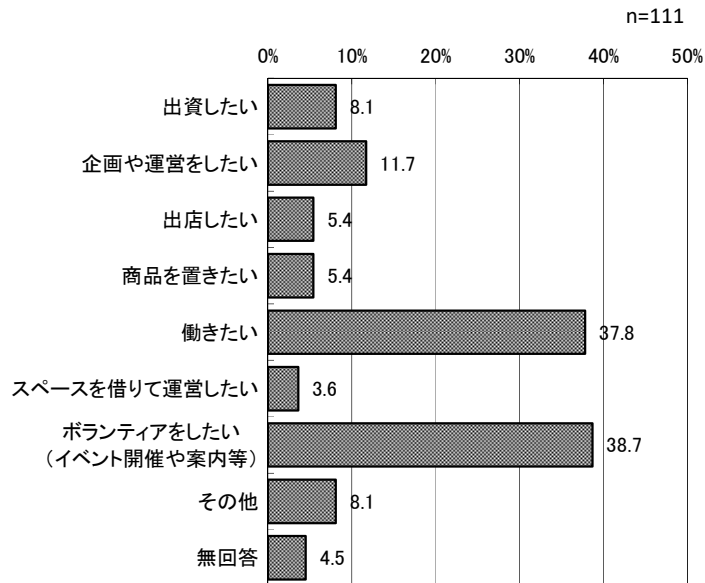


2) 地域活性化の拠点運営への具体的な関わり方

②①で「1. 関わりたい」「2. 関わっても良い」を選択した方：どのように関わりたいと思いますか。

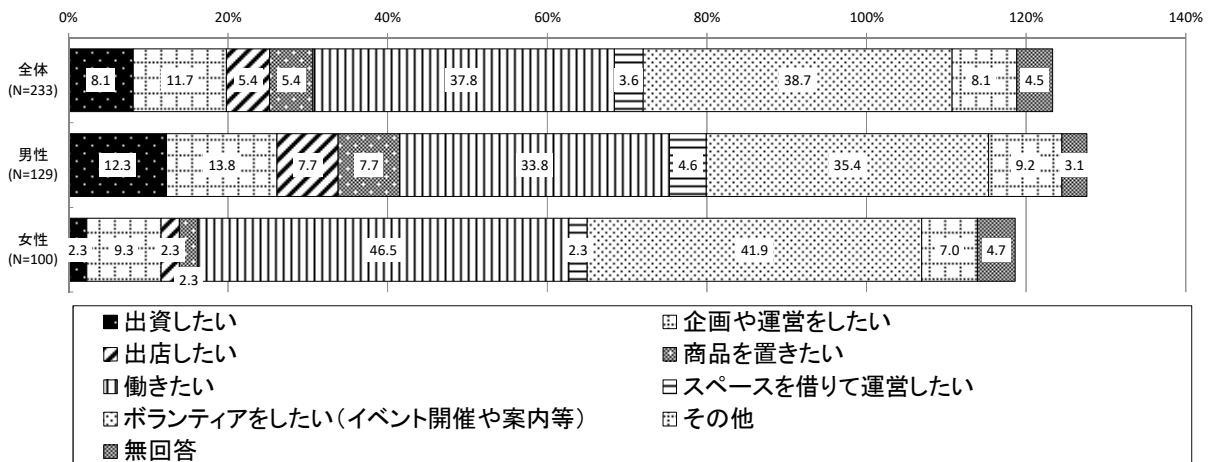
- 1. 出資したい                      2. 企画や運営をしたい                      3. 出店したい
- 4. 商品を置きたい              5. 働きたい                                      6. スペースを借りて運営したい
- 7. ボランティアをしたい（イベント開催や案内等）              8. その他（具体的に：                      ）

「ボランティアをしたい（イベント開催や案内等）」と回答した人の割合が 38.7%と最も高く、次いで「働きたい」と回答した人の割合が 37.8%となっている。



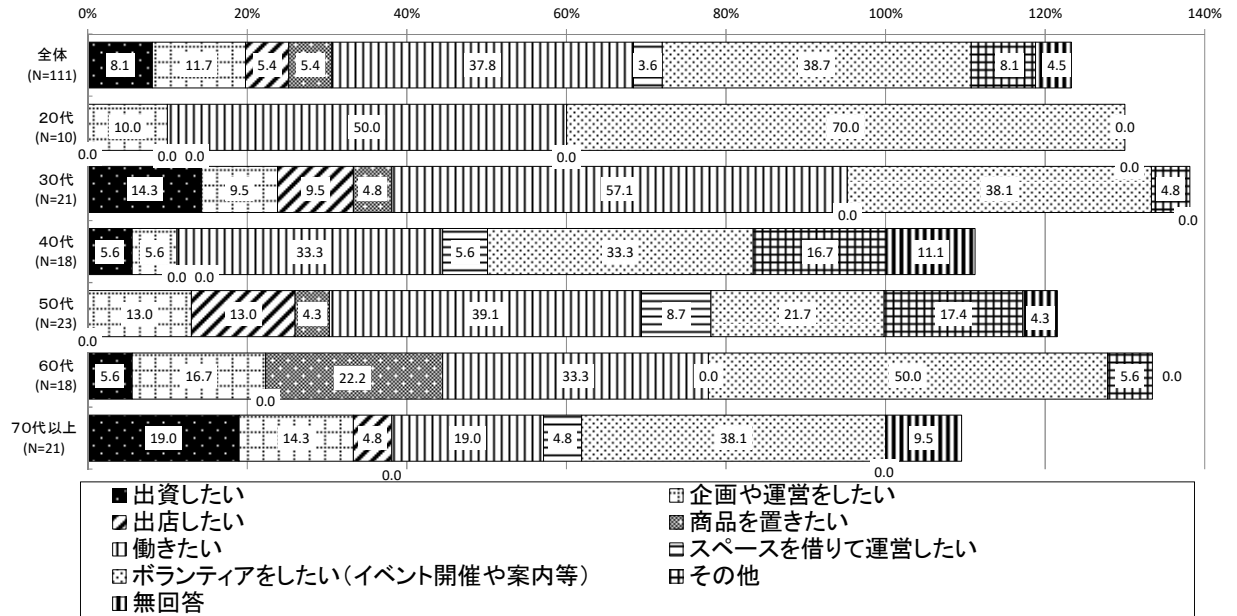
◀性別▶

- ・「出資したい」「企画や運営をしたい」「出店したい」「商品を置きたい」という意向はほとんど男性であり、女性は「働きたい」「ボランティアをしたい（イベント開催や案内等）」として関わりたいという意向が高い。



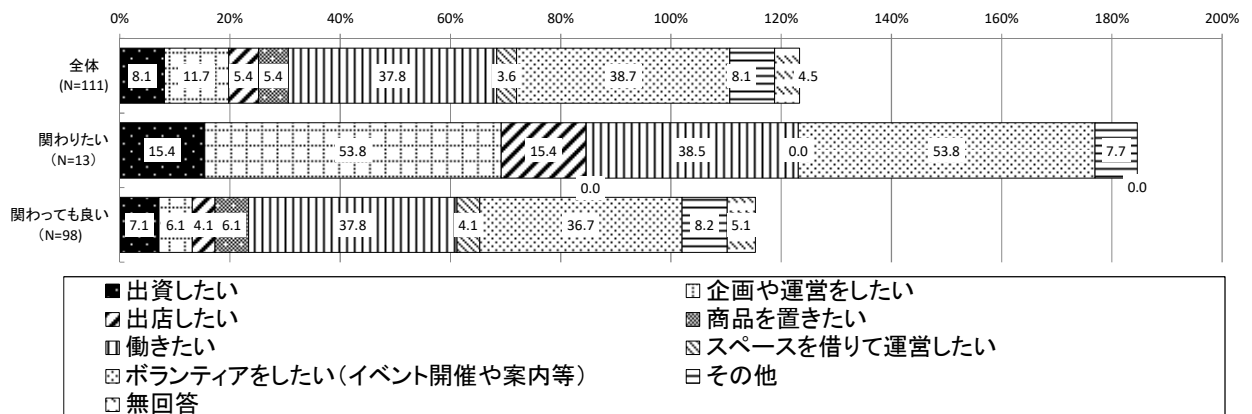
《年代別》

- ・20代、60代、70代以上では「ボランティアをしたい（イベント開催や案内等）」として関わりたいが、30代、50代では「働きたい」が最も多くなっており、40代については「ボランティアをしたい（イベント開催や案内等）」と「働きたい」が同割合となっている。
- ・30代と70代以上では「出資したい」が、50代では「出店したい」が、60代では「商品を置きたい」が、他の年代と比べて大きくなっている。



《関与別》

- ・「関わりたい」と回答した人は、「企画や運営をしたい」「ボランティアをしたい（イベント開催や案内等）」が多くなっているが、何かしら関わりたいという意向が確認でき、「出資したい」「出店したい」についても15.4%となっている。
- ・「関わっても良い」と回答した人は、「働きたい」「ボランティアをしたい（イベント開催や案内等）」が中心となっている。



## 3 アンケート票

## 【地域活性化の拠点整備に関するアンケートのお願い】

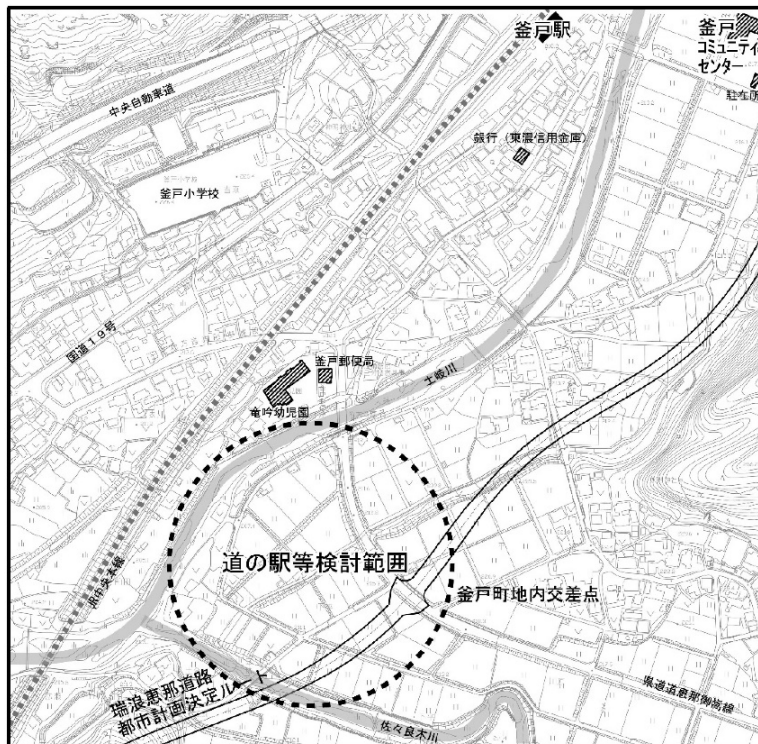
現在、瑞浪市では、釜戸駅周辺エリア（下図参照）において、地域活性化の拠点（道の駅等の施設）の整備を検討しているところです。市は、この施設を、瑞浪市及び釜戸町の地域課題解決に向けた地域住民のための施設とするとともに、国道19号瑞浪恵那道路の整備に伴う道路利用者のための施設とすることを検討しています。

このアンケートは、およそ10年後の地域活性化の拠点のあり方について、住民の皆様のご意見をお聞きすることを目的としています。なお、対象は釜戸町及び、隣接する大湫町にお住まいの20代～70代以上の方から各年代100人を無作為に抽出しています。

回答は無記名であり、集計結果は統計的に処理し、拠点整備の検討に利用します。個人が特定されることはありません。

アンケート趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。ぜひ、みなさんの率直なご意見をお聞かせください。

瑞浪市都市計画課



～ご記入にあたってのお願い～

- ご回答は、設問ごとに、当てはまる番号に○印をつけてください。
- 別添の調査票のみを、6月1日（金）までにご記入のうえ、同封の返信用封筒に入れ、投函ください。切手は不要です。
- ご不明な点がございましたら、以下の連絡先までお問合せください。

瑞浪市建設部都市計画課

TEL : 0572-68-9817 FAX : 0572-68-9861

## 調 査 票

### 1. 回答者ご自身について

①あなたの性別は？ <1つに○>		1. 男性		2. 女性	
②あなたの年齢は？ <1つに○>		1. 20代	2. 30代	3. 40代	
		4. 50代	5. 60代	6. 70代以上	
③あなたの職業は？ <1つに○>		1. 自営業(農漁業等従事者も含む)			
		2. 会社員等(公務員・会社役員・専門職も含む)			
		3. 学生・専門学校生			
		4. パート・アルバイト			
		5. 無職(家事従事者も含む)			
		6. その他( )			
④おすまいの 居住地区 は？ <1つに○>	釜戸町	1. 宿	2. 公文垣内	3. 中切	4. 町屋
		5. 西大島	6. 竜吟団地	7. 中大島	8. 東大島
		9. 上平	10. 神徳	11. 川戸	12. 論栃
		13. 下切	14. 上切	15. 大細	16. エスポラン
		17. 平山			
		18. 足又	19. 西	20. 北	21. 神田
⑤あなたは④でお答えの地区 に住んで、通算何年になり ますか？<1つに○>	1. 半年未満		2. 半年以上1年未満		
	3. 1年以上5年未満		4. 5年以上10年未満		
	5. 10年以上20年未満		6. 20年以上		

### 2. 釜戸町・大湫町の現状について

①総合的にみて、現在あなたがお住まいの地区は住みやすいところだと感じますか。<1つに○>

1. 大変住みやすい	2. どちらかといえば住みやすい	3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい	5. 大変住みにくい(理由: )	

②現在お住まいの地区が、より住みやすい地区となるために必要なものは何ですか。

<3つまで○>

1. 生活利便施設の充実	2. 地域コミュニティの場	3. 公共交通の充実
4. 子育てしやすい環境	5. 高齢者の生きがいづくりの場	6. 自然とのふれあいの場
7. 災害等の安全性の確保	8. 観光客との交流の場	9. 農業環境の充実
10. 働く場の確保	11. 満足している(何もいらない)	12. その他( )

裏面に続きます⇒

### 3. 地域活性化の拠点について

①地域活性化の拠点について、次の2つの視点(A、B)から、あなたが必要だと思う施設・機能(取組み)を、それぞれ下記の選択肢から3つまで選んで解答欄に番号を記入してください。なお、AとBで同じ番号を選ぶことも可能です。

視点	必要な施設・機能(取組み)		
	1番目	2番目	3番目
A: 地域住民のための視点 ⇒			
B: 道路利用者のための視点 ⇒			

#### 【選択肢】

※選択肢の番号のみ、上欄に記入してください

1. コンビニエンスストア	2. スーパー	3. ドラッグストア・薬局
4. ファーストフード、カフェ、レストラン等の飲食店	5. パン屋やスイーツなどの売店	6. 土産物等の地場産品の販売所
7. 農産物の直売所	8. 診療所等の医療機関	9. 郵便局・銀行等、金融機関
10. 子どもの一時預かりの場	11. 子育て支援センター	12. デイサービスセンター
13. 災害時の避難施設	14. 食品加工施設	15. バスターミナル等交通拠点
16. 行政の窓口機能	17. 学習塾や自習室等の学習機能	18. 図書スペースや講座等が受けられる生涯学習機能
19. コワーキングスペース※1	20. 市民活動団体等の活動拠点	21. コミュニティセンター
22. 温泉を活用した足湯や温浴機能	23. フィットネス・ヨガ等の健康増進機能	24. ダンスや音楽のスタジオ
25. 地域情報等を発信する観光案内機能	26. 移住・定住の相談窓口	27. 大広場・イベントスペース
28. 水辺を活かした親水空間	29. 大型遊具のある公園	30. いちご狩りなどの農業体験施設
31. 観光資源と連携した多様な体験プログラム	32. ホテル・旅館・キャンプ等の宿泊機能	33. その他 ( )

※1 コワーキングスペース:主に個人事業者等の方を対象に、共同で利用する事務所スペースのこと。

②あなたが①でお答えいただいた、地域活性化の拠点が整備された場合、あなたはどの程度利用したいと思いますか。

<1つに○>

1. 毎日	2. 週に2～3回	3. 週に1回程度
4. 月に数回程度	5. 年に数回程度	6. 利用しない



#### 4. 地域活性化の拠点との関わり方について

①あなたは、地域活性化の拠点運営（経営、ボランティア等）に関わりたいと思いますか。

<1つに○>

1. 関わりたい	2. 関わっても良い	3. 関わりたいとは思わない
----------	------------	----------------

②①で「1. 関わりたい」「2. 関わっても良い」を選択した方:どのように関わりたいと思いますか。

<当てはまるもの全てに○>

1. 出資したい	2. 企画や運営をしたい	3. 出店したい
4. 商品を置きたい	5. 働きたい	6. スペースを借りて運営したい
7. ボランティアをしたい (イベント開催や案内等)	8. その他(具体的に: )	

「関わりたい・関わっても良い」を選択した方で、今後、瑞浪市からの追加の意向質問等をお願いできる場合で、差支えの無い方はご連絡先をご記入ください。(現時点で、追加の意向質問等の実施は未定です。)

お名前: \_\_\_\_\_ ご住所: \_\_\_\_\_  
電話番号: \_\_\_\_\_ メールアドレス: \_\_\_\_\_

5. その他、地域活性化、まちづくりに関して、ご意見があればご記入ください。  
(自由記述)

～設問は以上です。ご協力ありがとうございました。～